

2. 学年・学期・授業時間・授業科目

学年は4月1日に始まり、翌年3月31日までです。

本学では学年を前期：4月1日～9月30日、後期：10月1日～翌年3月31日の2期に分けています。

授業時間は次のとおりです。

【看護学科】

時限	授業時間
1時限目	9:00～10:30
2時限目	10:40～12:10
3時限目	13:00～14:30
4時限目	14:40～16:10
5時限目	16:20～17:50

※授業科目には必修科目、選択科目があります。

1) 必修科目

定められた年次、クラスで履修し、卒業までに必ず単位を修得しなければならない授業科目です。なお、各学年の定期試験の結果、単位修得のできなかった必修科目のある場合は、3年間で本学を卒業することが不可能になり、留年せざるを得なくなるので注意してください。

2) 選択科目

学生が自主的に選択できる授業科目です。ただし選択科目の中には、複数の科目群の中から定められた年次に看護学科は1つ以上、鍼灸手技療法学科は2つ以上の科目を履修し、修得しなければなりません。

3. 単位制について

1) 単位とは

大学での履修制度は単位制です。単位制とは授業科目ごとに学則で定めた基準に基づいて学修し、所定の単位を修得する制度です。

単位とは個々の科目の履修に必要な時間を示す基準です。ある授業科目の単位を取得したということは、その科目についての所定の時間を履修し、試験に合格したことを表しています。

「1単位」の履修時間は、次のように定められています。

授業形態	1単位あたりの授業時間
講義・演習	15～30時間
臨地実習（看護学科）	40時間
臨床実習（鍼灸手技療法学科）	45時間

1単位の授業科目は45時間の学修を必要とする内容をもって構成することに定められています。

この45時間は授業時間と授業時間前後の自習時間を合わせた時間です。1時限分の講義・演習・臨床実習の時間（90分間）は、「2時間」と計算されます。よって、講義・演習の15回分が、2×15